

第二十四回 昇段昇級試験規定

課題

高校・一般の準六段以下、中三以下は六月号手本による。

高校・一般の教師受験者（準も同様）

漢字

一・集字聖教序十八字を半切に臨書（①を参照）

二・曹全碑の隸書二字を半紙に臨書（③を参照）

仮名

一・高野切第一種の和歌一首を半切に書く（④を参照）

調和体

一・課題⑥を参照「ためつけて雪見にまかる紙子かな」半切縦半分

高校・一般の師範受験者（準も同様）

漢字

一・集字聖教序十八字を半切に臨書（①を参照）

二・曹全碑の隸書十六文字を半切に臨書（②を参照）

三・「新涼灯火」を（楷・行・草）で別々の半紙に書く（落款を入れること）

仮名

一・高野切第一種の和歌一首を半切に書く（④を参照）

二・高野切第一種の和歌を半紙に臨書（⑤を参照）

調和体

一・課題⑦を参照「吹き飛ばす石は浅間の野分かな」半切の縦半分

*落款も審査対象となります。

ペン字

一・十一月号課題と中学生の楷書が行書を選び二枚提出、ホチキスにて左上をとじて提出のこと。

締め切り

十二月五日必着（作品と名簿及び昇級試験出品表を同送のこと）

提出方法

六段以上を受験される方は、すべての作品に落款（名簿と同じ名前）

鉛筆で名前・塾番号を左側に記入してください。

個人別にして、ホチキスで左上をとじて提出のこと。

試験料

師範・準師範 受験料 三千円

教師・準教師・六段 受験料 二千円

一般・高校六段以下は漢字・かな・調和体部門別々に五百円

小・中学生の毛筆部門出品受験料 三百円（全員出品）

小・中学生の硬筆部門出品受験料 三百円（全員出品） 規定硬筆用紙使用

高校・一般ペン字部門出品受験料 五百円（全員出品） 規定硬筆用紙使用

諸注意

一・清書には必ず現在段級、氏名（名簿と同じ）・塾番を鉛筆にて明記すること。

二・受験料は誌代と一緒に振り込みにて納入ください。

（詳細を振込用紙に記入してください）

三・一般競書は出さないこと。全員試験となります。（徐 六段（師範）

四・認定証代は、五百円・練師二千円・教師三千円・師範五千円です。